

## 校長講和 「Wonderful School Life of FUJICHU in 2<sup>nd</sup> semester」

全校生徒の皆さん、おはようございます。37日間という長い夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。まずは、この夏休み、全員大きな事故もなく、本日、無事に始業式を迎えられたことを、とても嬉しく思います。

さて、1学期の終業式で、私は皆さんに、「何かにチャレンジする夏休みにしてください」とお話をしました。充実した時間を過ごすことができましたか？ 納得いく気持ち、達成感や満足感は得られましたか？ 部活動で仲間と励まし合いながら頑張る姿や、水泳の補充授業で一生懸命取り組む個人の姿など、校長先生も、皆さんのチャレンジをしっかり目に焼き付けましたよ。きっと、皆さんが過ごしたこの夏の経験や炎天下の中での頑張りは、今日から始まる2学期、そしてこれからの生活にきっと役に立つものとなるでしょう。

さあ、一番長い学期、2学期の始まりです。**私から皆さんに伝えたいメッセージ、それは、「高い志をもちましよう。そして丁寧に計画を立て、その目標に向かって邁進していきましょう。」**ということです。

1年生の皆さん、7月にはハチ高原での宿泊学習を見事にやり遂げ、いよいよ藤中生としての自覚はできましたか？ 2学期は、その自覚と頑張る姿を見せてください。授業や家庭学習で分からないところが出来てしまったときは、そのまま放っておいたり諦めたりせずに、先生や友達に尋ねるなどして、必ずその場で解決する努力をしてください。

2年生の皆さんは、部活動など先輩が抜けた後、しっかりその後を受け継ぐ自覚はできましたか。校長先生は、この夏休み期間に、新チームで、早速皆さんが先輩として1年生をリードする姿を随所に見せてもらいましたよ。いよいよ皆さんが学校を引っ張っていく番です。期待しています。学習面では、ややもすれば中だるみをしてしまう学年であると言われてますが、1学期の2年生の授業風景を見る限り、私は、そんな一般論は当たらない。本校の2年生に、そんな不安や心配はないと信じます。一日、一日、気持ちを充実させて、深くそして広く、学習に勤しんでください。

最後に3年生は、9月8日、出発間近、楽しみにしていた修学旅行ですが、ここに至りコロナ感染の急拡大、緊急事態状況延長のため、ここも歯を食いしばって「我慢」をお願いすることとなります。今日現在、「医療の現場からは、災害級の危機に直面しているとの切実な声が上がっているなど予断を許さない、先が見通せない」という社会の状況下ですが、3年生の先生方は、「修学旅行を叶える」あきらめない、前向きな強い意志をもって、次の日程、計画を進めておられます。「私たち自身ができることを確実に尽くして、天命を待つ」、この心で3年生の皆さんと先生方がしっかり結束していきましょうね。学校で、そして家庭で、感染症防止対策・健康対策を徹底してまいりましょう。

3年生の皆さん、話を2学期全般に移します。いよいよ自分の進路に向き合う時がやって来ました。この夏休みを利用して、志望する高校の説明会やオープンスクールに参加した人もいることでしょう。また、家族や知人の方々と自分の進路について色々語り合う時間や、自らの個性や適性を見つめる、そんな機会とした方もいますね。

皆さん、2学期こそ正念場、大切な時です。まだまだ時間は十分にあります。精いっぱい努力することを望みます。そんな中で、おそらく色々悩みや不安も出てくるでしょう。そんな時、一人で抱え込まず、家族の人や先生とよ〜く相談してほしいなと思います。

さて、改めまして全校生徒の皆さん、新型コロナウイルス感染については、現在、最も深刻な状態です。今、猛威を振るっている「変異したデルタ株」は、感染力が強く、若い世代のあなたたちにも、感染すると重症化リスクの可能性があるとも言われていますが、冷静に対処したいものです。これまで徹底してきた対策を基本として、さらに高い意識・行動を実践すること、つまり感染症の予防レベルを上げましょう。例えば、人と対話をするときは、きっちりマスクを着用、鼻と口を覆い、隙間をなくすマスクの付け方に努める、そして大きな声を発しない、少しでもお互いの距離をとる。教室など室内では、自分たちから積極的に換気の状態を創る、こまめな換気を心がけましょう。

まだまだ暑い日が続きます。熱中症も十分注意を必要とします。十分な睡眠と朝食を摂るなど規則正しい生活の習慣と、そしてこまめな水分補給など、各自で自己管理能力を高めましょう。

さあ、藤中生の充実した、素敵で楽しい2学期、そんな藤中スクールライフが、毎日繰り広げられますことを、心より期待して私の言葉とします。